

2018年度 受託研究事業内訳

受託事業

No.	事業名	相手方	受託額 (円)	事業内容	工 期
1	大槌町植樹マウンド評価業務	横浜ゴム株式会社	90,000	横浜ゴムが大槌町に寄贈した「いのちを守る森の防潮堤づくり」のモデルマウンドの成長評価を行う	10月21日～1月20日
2	植生回復調査業務 (2018年)	DOWAメタルマイン株式会社	4,320,000	秋田県鹿角郡小坂町の金属精製に伴う残滓堆積地において環境保全機能を高く備えた豊かな緑環境を回復、再生するための植生生態学的現地調査および植栽地のモニタリングを実施する。	2018年4月1日～2019年3月31日
3	植生回復調査業務 (2019年)	DOWAメタルマイン株式会社	4,320,000	秋田県鹿角郡小坂町の金属精製に伴う残滓堆積地において環境保全機能を高く備えた豊かな緑環境を回復、再生するための植生生態学的現地調査および植栽地のモニタリングを実施する。	2019年4月1日～2020年3月31日
4	「あさひ・いのちの森」10年記録誌とりまとめ	旭化成設計株式会社	378,000	「あさひ・いのちの森」事業の10周年をむかえるにあたり、これまでの再生過程をまとめた、10年記念誌取りまとめ及び助言。	5月10日～3月31日
5	「あさひ・いのちの森」森林再生地・二次草原再生地の再生状況調査、里山林地区の皆伐実験区の毎木・植生調査	旭化成設計株式会社	1,134,000	「あさひ・いのちの森」における各植生再生区の位置・植生調査及び毎木調査、皆伐実験区植生調査及び毎木調査を実施し、再生目標に向けての順応的管理を提案する。	7月10日～3月31日
6	「あさひ・いのちの森」環境調査	旭化成設計株式会社	54,000	新に「あさひ・いのちの森」内4か所で環境測定 (気温、湿度) を行い、今後、	10月26日～3月31日
7	環境活動に関する企画立案 (2019年度)	旭化成設計株式会社	162,000	SEGES更新審査対策の検討 (環境報告書全体構成、企画検討他)	2019年5月10日～2019年9月30日
8	植生回復調査業務	信州・志賀高原から始まる「いのちを守る森」づくり=ABMORI実行委員会 (長野県山ノ内村) 2018	356,400	長野県山ノ内町志賀高原 (笠岳周辺) において、植樹祭指導を行うとともに、植栽樹木及び土壌モニタリング調査、データ解析等 (植栽樹種の検討) も併せて行う。	2018年6月11日～2018年7月31日
9	植生回復調査業務	信州・志賀高原から始まる「いのちを守る森」づくり=ABMORI実行委員会 (長野県山ノ内村) 2019	356,400	長野県山ノ内町志賀高原 (笠岳周辺) において、植樹祭指導を行うとともに、植栽樹木及び土壌モニタリング調査、データ解析等 (植栽樹種の検討) も併せて行う。	4月22日～6月28日
10	ふるさとの森づくり調査・植樹祭指導業務 (2018)	東日本旅客鉄道株式会社	960,589	宮城県大崎市鳴子温泉において潜在自然植生調査を行い、また、当地での植樹祭に係る樹種選定、植樹祭の指導および事前研修を行う。	7月18日～12月31日
11	ふるさとの森づくり調査・植樹祭指導業務 (2019)	東日本旅客鉄道株式会社	852,244	群馬県吾妻郡泉において潜在自然植生調査を行い、また、当地での植樹祭に係る樹種選定、植樹祭の指導および事前研修を行う。	5月16日～12月31日
12	アカマツ保全林地整備に係る基本計画策定業務	株式会社田中雅美建築設計事務所	140,400	東京都清瀬市における民間社会福祉施設立替に係るアカマツ保全林地の整備について、現地調査の上、基本計画策定業務に関する報告書を作成する。	8月9日～9月14日
13	小山湯船原工業団地基盤整備・植栽現地指導業務	静岡県企業局	351,929	小山湯船原工業団地の開発に際し、植栽基盤整備並びに植栽に関する現地指導を行う	2018年9月28日～2018年12月28日
14	イオンふるさとの森の生長モニタリング及び生物多様性評価に関する調査業務	イオンモール株式会社	801,504	イオンふるさとの森について、科学的データを取得し、その結果を報告書として取りまとめる。また、社内で「イオンふるさとの森」に対する理解が深まるよう従業員教育に関してアドバイスする。	7月1日～2020年2月28日
15	現地植生調査及び樹種選定に係る業務請負契約	イオンリテール株式会社	162,000	鎮守の森をはじめとした近隣の自然林の現地植生調査、植栽にあたっての土壌・基盤を指導する。また植栽適性樹種の提案など、専門的見地からの指導、助言を行う	4月5日～7月31日
16	講義依頼 (3件)	昭島市役所、国立市役所、幼稚園	89,500	自治体等が開催する講座、研修等へのJISE研究員に対する講師派遣依頼を受け、依頼テーマでの講義を行う。	11月29日、11月10日、2月9日
受託事業計			14,528,966		

FY2018 8,231,218円 ※斜字はFY2019年度計上

(参考) FY2018助成事業

No.	事業名	助成団体	助成決定額 (円)	概 要	期 間
1	九州地方太平洋側沿海部及び北東地方海岸林植栽地	公益財団法人 イオン環境財団	1,500,000	海岸防災林植栽のための九州地方の海岸林植栽適性樹種調査	2018年4月1日～2019年3月31日
2	ラオス (ルアンプラバン県)	公益信託 経団連自然保護基金	2,695,000	ラオス北部における生物多様性保全と持続可能な森林管理のための研究・教育プログラムを推進する	2018年4月1日～2019年3月31日
3	ボルネオ (カリマンタン)、東アフリカ	公益信託 経団連自然保護基金	4,600,000	ボルネオ (カリマンタン)、東アフリカにおける自然植生を調査により把握し、土地本来のあるべき自然植生構成種群のポット苗により植生回復を行う	2018年4月1日～2019年3月31日
助成事業計			8,795,000		

(参考) FY2019助成事業

No.	対象地域	助成団体	助成決定額 (円)	概要	期 間
1	ラオス (ルアンプラバン県)	公益財団法人 イオン環境財団	3,000,000	荒廃の進んだ里山林で、行政、村落コミュニティ間の合意形成の下、森林資源の持続的利用のためのルール作りを進め、自然環境と経済活動との調和による持続可能な資源プロモーションを森林管理オプションとして構築することを目的に活動する。	2019年4月1日～2020年3月31日
2	ラオス (ルアンプラバン県)	公益信託 経団連自然保護基金	4,870,000	ラオス北部における生物多様性保全と持続可能な森林管理のための研究・教育プログラムを推進する	2019年4月1日～2020年3月31日
3	マレーシア、ケニア	公益信託 経団連自然保護基金	5,750,000	マレーシア、ケニアにおける自然植生を調査により把握し、土地本来のあるべき自然植生構成種群のポット苗により植生回復を行う	2019年4月1日～2020年3月31日
4	熱海植物研究園 (静岡県熱海市) 他日本国内	公益財団法人市村清新技術財団	840,000	環境保全林の生長と防火機能に関する実験研究を行う	2019年4月1日～2020年3月31日
助成事業計			14,460,000		